

平成26年度5月補正予算会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一般会計	25,822,085	2,245,007	28,067,092
特別会計小計	15,612,827	0	15,612,827
企業会計小計	1,282,031	0	1,282,031
合 計	42,716,943	2,245,007	44,961,950

基金の状況【平成26年度 5月補正】

(単位：千円)

区 分	25年度末 見 込 額 A	26年度		26年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文 化 基 金	6,863	2,822	0	9,685	
博 物 館 資 料 整 備 基 金	7,355	3,612	2,000	8,967	
緑を守り育てる基金	21,649	12,899	971	33,577	
職 員 退 職 手 当 基 金	353,180	530	100,000	253,710	
公 共 施 設 等 建 設 基 金	87,069	131	0	87,200	
教 育 振 興 基 金	158,827	1,933	1,480	159,280	
ふるさと農村活性化基金	17,912	19	0	17,931	
集落排水事業推進基金	361,367	7,832	46,745	322,454	
若者の定住化促進基金	1,055,573	7,509	87,509	975,573	取崩4,207千円の増
遥かなまち倉吉ふるさと基金	17,143	7,278	0	24,421	
地域の元気づくり基金	484,569	727	485,296	0	取崩314,996千円の増
企 業 立 地 推 進 基 金	400,360	451	300,000	100,811	
湯 の 関 振 興 基 金	12,298	19	0	12,317	
財 政 調 整 基 金	1,759,011	2,545	470,013	1,291,543	取崩139,470千円の増
減 債 基 金	617,344	79,896	30,977	666,263	
計	5,360,520	128,203	1,524,991	3,963,732	取崩458,673千円の増

(単位：千円)

区 分	25年度末 見 込 額 A	26年度		26年度末 見 込 額 A+B-C	補正時における増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	517,000	776	65,776	452,000	
介護保険財政調整基金	111,948	47,343	0	159,291	
簡易水道事業積立基金	10,664	16	222	10,458	
温泉配湯事業積立基金	20,361	4,026	1	24,386	
高城財産区財政調整基金	45,220	56	3,903	41,373	
用 品 調 達 基 金	2,350	2,650	2,600	2,400	
土 地 開 発 基 金	16,702	16,000	20,000	12,702	
計	724,245	70,867	92,502	702,610	

平成26年度5月補正予算【政策別一覽】

(単位:千円)

事業名 (項目)	事業費	うち一般財源	区分
1. いきいきと働くことができるまち【産業】	1,214,108	67,086	
6次産業化ネットワーク活動交付金事業	353,000	0	新規
就農応援交付金事業 (親元就農促進支援)	2,400	800	新規
集落営農体制強化支援事業	3,264	1,089	
和牛増頭対策推進事業	7,040	2,347	新規
畜産飼料増産対策事業	84	84	新規
土地改良 (農業水利施設保全合理化事業費補助金)	4,500	4,500	新規
土地改良 (農業農村自然エネルギー利活用支援事業費補助金)	1,000	1,000	新規
林業経営改善 (四王寺展望台改築ほか)	10,000	10,000	新規
医療機器関連企業誘致事業	559,272	21,551	拡充
金融対策 (地域総合整備資金貸付金)	110,000	0	新規
中心市街地活性化推進事業	9,039	9,039	新規
シビックセンターたからや跡地整備事業	144,218	7,218	新規
地域資源観光活用事業 (関金温泉)	4,880	4,047	新規
観光施設維持管理事業 (関金温泉)	3,521	3,521	新規
倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業 (経済産業分析)	1,890	1,890	新規
2. いつまでも健やかに過ごせるまち【福祉・健康・人権】	109,341	3,743	
【元気基金】西郷保育園増改築事業	55,900	0	新規
【元気基金】小鴨保育園増改築事業	23,500	0	新規
保育所運営 (私立保育士等処遇改善)	29,941	3,743	
3. 活気に満ち、豊かな心と文化が息づくまち【教育・文化・コミュニティ】	365,593	114,332	
灘手小学校耐震補強事業	4,864	264	新規
上小鴨小学校耐震補強事業	6,283	383	新規
給食センター (回転式食器消毒保管庫入替)	114,071	5,771	
土曜授業実施事業	500	0	新規
【元気基金】体育施設維持管理 (市営温水プール大規模改修)	170,484	58,388	新規
体育施設管理運営 (倉吉市教育振興事業団補助金)	2,568	2,568	新規
博物館維持管理 (エレベーター改修)	28,000	28,000	新規
指定文化財保存整備 (県指定文化財 鳥飼家住宅外建築物調査委託料 2件)	2,000	1,835	新規
里見ブランド化推進事業 (里見忠義公入封400年記念事業補助金)	1,000	1,000	新規
特別展「大坂弘道展」	7,607	5,857	新規
企画政策推進 (未来担い手養成塾)	664	664	新規
定住対策 (お試し住宅整備事業)	5,842	1,510	新規
〃 (地域力創造アドバイザー業務委託料)	5,594	5,594	新規
若者定住・UJIターン事業 (若者定住等による集落活性化総合対策事業)	15,400	2,139	新規
集落支援員活用事業(北谷地区集落活性化事業)	716	359	新規
4. 安全・安心で快適に暮らせるまち【生活基盤・環境・防災】	472,547	20,891	
【元気基金】一般道路新設改良 (市道上井中央、上井2号、倉吉線跡地、うわなだ散歩道)	123,500	0	拡充
打吹公園管理 (サル舎改修)	7,000	7,000	新規
都市公園安全安心対策緊急総合支援事業 (打吹公園再生)	9,996	598	新規
地域住宅交付金事業 (大坪住宅建替事業)	283,253	1,984	拡充
防災対策 (消防ポンプ積載車、小型動力ポンプ)	37,430	30	新規
非常備消防 (消防団装備品の整備)	11,368	11,279	新規
5. 行政の経営方針	83,418	81,513	
合併10周年記念事業	700	700	新規
賦課徴収 (住民税申告支援システム導入)	1,905	0	新規
財産管理 (旧明倫小学校円形校舎、明倫体育館除却)	69,304	69,304	新規
関金資料館維持管理 (関金資料館除却)	11,509	11,509	新規
補正総額 (全43事業)	2,245,007	287,565	

平成26年度予算 主な事業一覧表【5月補正】

(単位:千円)

会計名	歳入歳出	款	項	目	事業	細事業	担当課	事業名	ページ	要求額	一般財源
一般	歳出	2	1	10	21	1	総務課	合併10周年記念事業	1	700	700
"	"	9	1	2	1	1	防災安全課	非常備消防	1	11,368	11,279
"	"	9	1	3	1	2	防災安全課	防災対策	2	37,430	30
"	"	2	1	6	2	1	財政課	財産管理(旧明倫小学校円形校舎・明倫体育館除却)	2	69,304	69,304
"	"	2	2	2	1	1	税務課	賦課徴収	3	1,905	0
"	"	2	1	7	1	1	総合政策課	企画政策推進(未来担い手養成塾)	3	664	664
"	"	2	1	7	45	1	総合政策課	中心市街地活性化推進事業	4	9,039	9,039
"	"	2	1	7	29	1	地域づくり支援課	定住対策事業	5	11,436	7,104
"	"	2	1	7	30	1	地域づくり支援課	若者定住・UJIターン事業	6	15,400	2,139
"	"	2	1	7	42	1	地域づくり支援課	集落支援員活用事業	7	716	359
"	"	2	1	7	46	1	地域づくり支援課	シビックセンターたからや跡地整備事業	7	144,218	7,218
"	"	2	1	7	33	1	観光交流課	里見ブランド化推進事業	8	1,000	1,000
"	"	7	1	3	8	1	観光交流課	観光施設維持管理事業(関金地区)	8	3,521	3,521
"	"	7	1	3	25	1	観光交流課	地域資源観光活用事業(関金地区)	9	4,880	4,047
"	"	3	2	2	2	1	子ども家庭課	保育所運営(保育士等処遇改善)	10	29,941	3,743
"	"	3	2	2	10	1	子ども家庭課	西郷保育園増改築事業	11	55,900	0
"	"	3	2	2	11	1	子ども家庭課	小鴨保育園増改築事業	11	23,500	0
"	"	6	1	3	35	1	農林課	就農応援交付金事業	12	2,400	800
"	"	6	1	3	52	1	農林課	6次産業化ネットワーク活動交付金事業	12	353,000	0
"	"	6	1	3	53	1	農林課	集落営農体制強化支援事業	13	3,264	1,089
"	"	6	1	4	11	1	農林課	和牛増頭対策推進事業	13	7,040	2,347
"	"	6	1	4	12	1	農林課	畜産飼料増産対策事業	14	84	84
"	"	6	1	5	1	1	農林課	土地改良	14	5,500	5,500
"	"	6	2	2	1	1	農林課	林業経営改善	15	10,000	10,000
"	"	7	1	2	6	1	商工課	金融対策(地域総合整備資金)	15	110,000	0
"	"	7	1	2	13	1	商工課	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業	16	1,890	1,890
"	"	7	1	2	24	1	商工課	医療機器関連企業誘致事業	16	559,272	21,551
"	"	8	4	2	1	1	管理課	打吹公園管理	17	7,000	7,000
"	"	8	4	2	14	1	管理課	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業(打吹公園再生)	17	9,996	598
"	"	8	2	3	2	1	建設課	一般道路新設改良	18	123,500	0
"	"	8	5	2	2	1	景観まちづくり課	地域住宅交付金事業	19	283,253	1,984
"	"	10	2	3	5	1	教育総務課	灘手小学校耐震補強事業	20	4,864	264
"	"	10	2	3	9	1	教育総務課	上小鴨小学校耐震補強事業	20	6,283	383
"	"	10	1	2	27	1	学校教育課	土曜授業実施事業	21	500	0
"	"	10	5	2	1	1	生涯学習課	体育施設維持管理(市営温水プール改修)	21	170,484	58,388
"	"	10	5	2	3	1	生涯学習課	体育施設管理運営	22	2,568	2,568
"	"	10	4	3	6	1	文化財課	指定文化財保存整備	22	2,000	1,835
"	"	10	4	5	2	1	博物館	博物館維持管理	23	28,000	28,000
"	"	10	4	5	28	1	博物館	特別展「大坂弘道展」	23	7,607	5,857
"	"	10	4	6	5	1	博物館	関金資料館維持管理	24	11,509	11,509
"	"	10	5	3	2	1	給食センター	給食センター(食器消毒保管庫)	24	114,071	5,771
								合 計		2,245,007	287,565

担当課	総務課						
事業名	合併10周年記念事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	8 報償費	200	報償金	200	
	項	1 総務管理費	11 需用費	341	消耗品費	241	
	目	10 諸費			印刷製本費	100	
			14 使用料及び賃借料	159	会場借上料	159	
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	0	700					700
事業の概要、対象、意図など							
○合併10周年記念事業の実施 平成27年3月22日に関金町との市町合併10周年の節目を迎えるため、市民と共にこれを祝し、記念事業として合併当時に尽力をいただいた方々を招待し、式典、公演、展示等の記念事業を行うもの。							
歳出積算根拠 (金額)							
○報償費 200千円 (団体出演料) ○消耗品費 241千円 (チラシ用紙、看板等) ○印刷製本費 100千円 (パンフレット印刷) ○会場借上料等 159千円 (関金都市交流センター等)							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	防災安全課						
事業名	非常備消防						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	9 消防費	9 旅費	57	普通旅費	57	
	項	1 消防費	11 需用費	11,189	消耗品費	11,189	
	目	2 非常備消防費	12 役務費	122	手数料	122	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
16	68,259	11,368		89			11,279
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など							
「消防団の装備の基準」の改正に伴い、消防団を中心とした地域防災力の充実強化のため、消防団の装備の改善を行う。 ◆救助用半長靴 (安全靴)、救命胴衣、防塵メガネ、防塵マスク、耐切創性手袋 全団員分560組 また、職員の防災能力向上ため防災士資格の取得を目指す。 2名							
歳出積算根拠 (金額)							
救助用半長靴 (安全靴)、救命胴衣、防塵メガネ、防塵マスク、耐切創性手袋 @18,500円×560組×1.08=11,189千円 防災士資格取得 (旅費、受講料等) @89,400円×2人=179千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
鳥取県防災危機管理対策交付金 算定基準額 防災士資格取得費 178,800円×1/2=89千円							

担当課		防災安全課						
事業名		防災対策						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	9 消防費	11 需用費	500	消耗品費	500		
	項	1 消防費	18 備品購入費	36,930	機械器具費	36,930		
	目	3 消防施設費						
予算説明書 (ページ)		金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
		補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
16		0	37,430			37,400		30
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など								
非常備消防の消防ポンプ積載車(救助資機材搭載)の更新 2台 上灘分団、高城分団 自主防災組織等への小型動力ポンプ貸与分の更新 9台 (穴沢、横谷、杉野、中河原2、下福田、下大江、大鳥居、横田、仙隠を予定)								
歳出積算根拠(金額)								
消防ポンプ積載車(救助資機材搭載) 10,500千円×2台=21,000千円 小型動力ポンプ(台車付) 1,770千円×9台=15,930千円								
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など								
地方債 緊急防災・減災事業債 事業費 37,430千円×充当率100%≒37,400千円								

担当課		財政課						
事業名		財産管理(旧明倫小学校円形校舎・明倫体育館除却)						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	2 総務費	13 委託料	4,929	設計監理委託料	4,929		
	項	1 総務管理費	15 工事請負費	64,375	撤去工事	64,375		
	目	6 財産管理						
予算説明書 (ページ)		金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
		補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12		0	69,304					69,304
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など								
市民の安全確保と維持管理の適正化を図るため、耐震診断の結果、強度不足と判定された市有施設を除却するもの。 旧明倫小学校円形校舎(Is=0.35) 明倫体育館(Is=0.23)								
歳出積算根拠(金額)								
除却工事費 64,375千円 設計監理業務費 4,929千円								
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など								

担当課	税務課						
事業名	賦課徴収						
予算科目	会計	一般	節		説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	13 委託料	1,107	電算システム導入委託料	1,107	
	項	2 徴税费	18 備品購入費	798	機械器具費	798	
	目	2 賦課徴収費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	37,772	1,905		1,905			0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
【事業の概要】 住民税の申告受付を含めた当初賦課作業において、効率的かつ迅速、適正な処理を行うため、申告支援システムを導入することで、より安定的な体制を整備するもの。							
歳出積算根拠(金額)							
・申告支援システム導入・運用保守委託料 1,107千円 賃貸借料258,000円/月×3月=774,000円 保守料83,400円/月×3月=250,200円 消費税：81,936円 (H27.1よりリース契約開始、) ・申告受付用パソコン及びプリンター購入費 798千円 ノートパソコン10台：654,000円 インクジェット複合機3台：84,000円 消費税：59,040円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
県民税徴収事務費負担金 1,905千円を充当							

担当課	総合政策課						
事業名	企画政策推進(未来担い手養成塾)						
予算科目	会計	一般	節		説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	8 報償費	441	報償金	441	
	項	1 総務管理費	9 旅費	223	費用弁償	105	
	目	7 企画費			普通旅費	118	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	1,950	664					664
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
・市民と市職員が、市の施策のつくり方、地域での市民活動の方法などについてともに学ぶことにより、まちづくり、地域づくりに関わる次世代リーダーの養成を図るもの。 ・市民、市職員からそれぞれ6人程度の塾生を公募し、大学教授(予定)を塾長として10回程度の研究、勉強会「未来担い手養成塾(仮称)」を開催する。 ・政策のつくり方に係る講義受講、具体例に基づく演習、地域での活動、先進政策づくり塾との合同研修、ワークショップなど。							
歳出積算根拠(金額)							
○報償費(塾長・副塾長・講師の謝金及び旅費) 441千円 ○旅費(合同研修旅費) 223千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	総合政策課				
事業名	中心市街地活性化推進事業				
予算科目	会計	一般	節		説明
	歳入歳出	歳出	区分	金額	
	款	2 総務費	8 報償費	360	報償金 360
	項	1 総務管理費	9 旅費	474	費用弁償・普通旅費 474
	目	7 企画費	11 需用費	58	消耗品費 58
			12 役務費	665	通信運搬費 665
		13 委託料	4,597	中心市街地活性化基本計画策定委託料 4,597	
		19 負担金補助及び交付金	2,885	中心市街地活性化協議会補助金 2,885	

予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	0	9,039					9,039

事業の概要(補正の理由)、対象、意図など

○事業概要

- ・ 少子高齢化、消費生活等の状況変化に対応して、中心市街地における都市機能の増進及び経済活力の向上を総合的かつ一体的に推進するため制定された「中心市街地活性化に関する法律」(平成10年6月30日法律第92号)の中で求められている中心市街地活性化基本計画を策定する。
- ・ 市中心市街地活性化推進本部、中心市街地活性化基本計画検討委員会、中心市街地活性化協議会等の設立など、市、地域住民及び関連事業者が相互に密接な連携した体制により議論を重ね、内閣府に事前相談を行いながら調査の実施、基本計画の作成等を行う。

(市中心市街地活性化推進本部)

- ・ 中心市街地の活性化に関する施策を総合的かつ効果的に推進するため、設置する庁内組織。
- ・ 副市長をトップとする関係部局長で構成。
- ・ 以下所掌内容。
 - ① 中心市街地の活性化に関する施策を総合的かつ一体的に推進するための基本計画の策定。
 - ② 基本計画に基づく施策の実施の推進。
 - ③ 中心市街地の活性化に関する施策で重要なものの企画及び立案並びに総合調整。

(中心市街地活性化基本計画検討委員会)

- ・ 倉吉市中心市街地活性化基本計画の策定に関する検討を行うため設置する委員会。
- ・ 有識者、住民代表、事業者、文化・観光・福祉関係者等で構成。
- ・ 以下検討内容。
 - ① 基本計画の方針、区域、目標等の検討。
 - ② 倉吉市総合計画等の既存計画を踏まえた、各種施策・事業メニューの検討。
 - ③ その他、基本計画の策定に関する検討。

(中心市街地活性化協議会)

- ・ 「中心市街地の活性化に関する法律」の規定に基づき、商工会議所及びまちづくり会社を中心となって設立する協議会。
- ・ 協議会の活動内容
 - ① 中心市街地の活性化に係る総合調整に関すること
 - ② 中心市街地の活性化に係る事業推進に関すること
 - ③ その他中心市街地の活性化に関すること
- ・ タウンマネージャーの設置
都市計画や商業活性化等に関する知見を活かし、長期期間に渡り、民間事業の展開や事業構想の企画・調整など全体のマネジメント業務を行うタウンマネージャーを協議会に設置する。
- ・ 中心市街地商業活性化アドバイザーの招致
専門的知見が必要な事業の企画・実施に係るアドバイスを行う中心市街地商業活性化アドバイザー(独)中小企業基盤整備機構に登録された専門家)を協議会に招致する。

歳出積算根拠(金額)

- ・ 報償費(検討委員会委員謝金)360千円、旅費(検討委員会、基本計画認定協議)474千円
- ・ 需用費、役務費(住民ニーズ調査、パブリックコメント)723千円
- ・ 委託料(調査・分析、会合開催、パブリックコメント、計画策定などの支援委託)
現年分4,597千円(全体5,433千円-債務負担分836千円)
- ・ 負担金補助及び交付金(協議会設立運営に関する補助金)
(タウンマネージャー設置費、中心市街地商業活性化アドバイザー派遣費などへの補助)2,885千円

※内閣府による計画の認定時期が平成27年度になる予定
→委託のうち一部(認定計画の印刷、打合せ)を次年度実施(債務負担行為を設定(836千円))

歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など

担当課	地域づくり支援課						
事業名	定住対策事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	2 総務費	13 委託料		5,594	地域力創造アドバイザー業務委託料	5,594
	項	1 総務管理費	19 負担金補助及び交付金		5,842	お試し住宅整備事業費補助金	5,283
目	7 企画費					移住定住推進活動費補助金	559
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	3,785	11,436		3,120		1,212	7,104
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>地域独自の魅力や価値の向上を図り、地域への定住促進を推進する。 移住定住希望者に対し、お試し住宅の提供するための整備を行う。また、移住希望者とのマッチングする団体に対し活動支援を行い、移住定住の促進を図る。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
<p>1【新規】地域力創造アドバイザー業務委託 5,594千円 各地区が行う自主的主体的な地域づくり活動に対する支援として、地域の活性化を推進するための適切な助言を行う外部専門家(総務省人材ネット登録者)を招へいし、専門的・客観的な視点から地域づくりの指導・助言を受け、地域課題の抽出とその解決に向けた取り組みの検討など、地区の実情に即した地域づくりの方向性を明確にする。(モデル的に2地区程度での実施を想定) ・地域力創造アドバイザー委託料5,594千円(総務省外部専門家招へい事業:特別交付税措置あり)</p> <p>2【新規】お試し住宅整備事業費補助金 5,283千円 倉吉の風土や気候を滞在して体感し、田舎暮らしを希望する移住者の増加を狙う。 (1)明倫地区(まちなか版) ・明倫地区の地域課題(空き家の増加・人口減少)の解消を図るとともに、移住定住の取り組みを展開していく。 ・鍛冶町1丁目の古民家(大鳥屋)を活用。 ・古民家の整備や備品購入の費用を補助する。 補助金924,000円 整備費(建具・壁・階段等の改修)894,000円 備品購入(調理器具等) 30,000円</p> <p>(2)北谷地区(中山間地版) ・北谷地区の地域課題(農業後継者不足・人口減少)の解消を図るとともに、定住対策として有効なお試し住宅を長谷地区の空き家を活用し設置する。 ・長谷自治公民館、北谷地区自治公民館協議会などによるお試し住宅管理委員会(仮称)を設立して管理運営を行う。就農を希望する移住者を想定し、滞在中の農業体験や就農支援などを地域ぐるみで支援していく。 ・空き家の改修費や備品購入の費用を補助する。 補助金4,358,400円 整備費(給排水工事・トイレの水洗化・電気工事・座板や土間の改修・不用品処分等)4,158,400円 備品購入(家電等) 200,000円</p> <p>3【新規】移住定住推進活動費補助金 559千円 お試し住宅を活用して移住定住に取り組む団体の活動を支援する。(移住定住マッチング事業) (1)明倫地区(まちなか版) パソコン等リース料・ネットワーク接続費・人件費等 330,000円</p> <p>(2)北谷地区(中山間地版) 小修繕費・ネットワーク接続費・人件費等 229,000円</p>							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
(県支出金)移住定住推進交付金(補助率1/2) 3,120千円 対象経費:お試し住宅整備事業費補助金 4,882千円×1/2= 2,441千円 "家財処分費 400千円×10/10= 400千円 移住定住推進活動費補助金 559千円×1/2= 279千円 (その他)若者の定住化促進基金繰入金 1,212千円							

担当課	地域づくり支援課						
事業名	若者定住・UJIターン事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	2 総務費	19 負担金補助及び交付金		15,400	若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金 15,400	
	項	1 総務管理費					
	目	7 企画費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	2,591	15,400		10,266		2,995	2,139
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
小規模高齢化集落の活性化対策として、補助事業を実施し、集落とその地に居住した若者等(移住者)を支援する。							
歳出積算根拠(金額)							
<p>【新規】若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金 15,400千円</p> <p>中山間地域の中でも特に小規模高齢化集落(限界集落等)の存続を図るため、県の制度を活用して、将来の地域を担う人材(移住者)を確保し、集落の再生や活性化に向けた取り組みを支援する。</p> <p>[県の支援制度の概要]</p> <p>○対象となる集落</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率が50%以上かつ世帯数が20戸未満の集落(小規模高齢化集落) ・高齢化率が40%以上かつ世帯数が30戸未満の集落(小規模高齢化集落に準じる集落) ・世帯数が極端に少ない等で将来的に集落の維持が危ぶまれる集落 <p>○地域プランをH26年度中に策定し、H28年度まで地域及び移住者への補助を行う。</p> <p>※補助対象地区として、小泉地区、米富地区、福原地区、杉野地区を想定。(この4地区には、移住者がすでに居住もしくは、今後見込まれる地域であり、地域プランを策定すれば、H23以降の移住者を対象として支援されるもの。)</p> <p>○移住者を対象とした支援メニュー</p>							
		市町補助額(上限額)		県補助率		県補助限度額	
(1)地域プラン策定支援事業							
地域プラン策定支援	300千円			市負担額の2/3		200千円	
(2)移住者直接支援事業							
ア移住者生活支援	2,500千円/世帯・年			市負担額の2/3		1,666千円/世帯・年	
イ住宅取得等支援	イ、ウの事業合算			市負担額の2/3		イ、ウの事業合算 1,666千円/年	
ウ地域活性化活動支援	2,500千円/年						
エ出産支援	50千円/人(定額)			市負担額の2/3		33千円/人	
オ通学支援	上限月20千円/人			市負担額の2/3		上限月13千円/人	
カ奨学金返済支援				市負担額の2/3			
(3)移住者間接支援事業							
ア雇用企業等支援	上限月額140千円			市負担額の2/3		上限月額93.3千円	
※これらの他、当該地域内で行われる農林地の保全対策、鳥獣被害対策等の単県補助事業の補助率が最大2/3まで嵩上げされる。							
<p>1 地域プラン策定支援事業(地域プラン策定に伴う必要経費を助成)</p> <p>100,000円×4地区=400,000円</p> <p>2 移住者直接支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住者生活支援 居住する移住者の生活支援・地域活性化の取り組みについて奨励金を支払う 2,500,000円×3世帯=7,500,000円 ・移住者住宅取得等支援 移住者が住宅取得する際の費用又は地域活動に必要な経費を支援する 2,500,000円×3世帯=7,500,000円 							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
(県支出金) 若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金(補助率2/3) 10,266千円							
対象経費：若者定住等による集落活性化総合対策事業費補助金15,400千円×2/3=10,266千円							
(その他) 若者定住化促進基金繰入金 2,995千円							

担当課	地域づくり支援課						
事業名	集落支援員活用事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	8 報償費	450	報償金	450	
	項	1 総務管理費	9 旅費	16	費用弁償	16	
	目	7 企画費	11 需用費	50	消耗品費	50	
			19 負担金補助及び交付金	200	北谷地区集落活性化事業費補助金	200	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	5,884	716		357			359
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
中山間地域において晩婚化・未婚化が集落の安定に不安を残すことから、未婚・晩婚化を解消するためのセミナーを開催し地域住民や自治公民館等が連携して課題解決に向けて継続する仕組みを構築する。							
歳出積算根拠(金額)							
【新規】北谷地区集落活性化事業「婚勝(こんかつ)セミナー」 716千円							
報償費(講師謝金) 450千円							
講師謝金 150,000円×3回=450,000円							
費用弁償(講師旅費) 16千円							
講師旅費 5,310円×3回=15,930円							
消耗品費 50千円							
チラシ、用紙などの事務用品 50,000円							
補助金 200千円							
北谷地区集落活性化事業費補助金(出会い・結び合い事業費補助) 上限200,000円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
(県支出金)子育て応援市町村交付金(補助率1/2) 100千円							
対象経費：北谷地区集落活性化事業(出会い・結び合い事業費補助金) 200,000円×1/2							
(県支出金)みんなで支え合う中山間地域づくり総合支援事業費補助金 257千円							
対象経費：北谷地区集落活性化事業報償費等 515,930円×1/2(千円未満切り捨て)							

担当課	地域づくり支援課						
事業名	ビックセンターたからや跡地整備事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	11 需用費	500	消耗品費	500	
	項	1 総務管理費	12 役務費	2,624	手数料	2,624	
	目	7 企画費	13 委託料	13,008	建物調査、設計監理委託料	13,008	
			15 工事請負費	128,086	撤去工事	128,086	
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
12	0	144,218			137,000		7,218
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
ビックセンターたからや跡地整備のため既存建物を除却し、建物除却後の跡地活用について整備計画を検討する。							
歳出積算根拠(金額)							
・低濃度PCB処分手数料 2,624千円 (トランス・コンデンサ処分費 2,359千円、収集運搬費：境港市 265千円)							
・解体工事に伴う周辺建物事前調査業務委託料 5,325千円							
・跡地整備に伴う実施設計業務委託料 5,786千円							
・解体工事に係る監理業務委託料 1,897千円							
・解体工事 128,086千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
合併特例債 充当率95% 137,000千円							

担当課	観光交流課						
事業名	里見ブランド化推進事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	2 総務費	19 負担金補助及び交付金	1,000	里見忠義公入封400年記念事業費補助金 1,000		
	項	1 総務管理費					
	目	7 企画費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	1,729	1,000					1,000
事業の概要、対象、意図など							
平成26年(2014年)は里見忠義公入封400年・南総里見八犬伝刊行200年の記念すべき年である。これを契機に里見氏と倉吉市のつながりについて市民及び観光客等への周知を図るため、倉吉せきがね里見まつり実施委員会が行うパネル製作・パネルディスカッション等を支援する。							
歳出積算根拠(金額)							
里見忠義公入封400年記念事業費補助金1,000千円 【パネル展経費】130千円(パネル製作等経費) ・ 県外の県出先機関・高崎市・館山市・倉吉市での展示を想定 【各種イベント参加によるPR経費】200千円 ・ 出演委託料 50千円×2回×2団体(里見時代行列・関金子供歌舞伎) 【パネルディスカッション開催経費】340千円 ・ 出演者謝金 90,000円(里見関連研究者・学芸員、地元研究者、里見活動従事者等) ・ 旅費 60,000円×3人=180,000円 ・ 会場借上料 35,000円×2日=70,000円 【共通経費】330千円 ・ 消耗品費 20,000円 ・ ノベルティグッズ購入費 100,000円 ・ 郵送料 10,000円 ・ 印刷製本費(ポスター、チラシ、プログラム)200,000円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	観光交流課						
事業名	観光施設維持管理事業(関金地区)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	15 工事請負費	3,521	維持補修工事 3,521		
	項	1 商工費					
	目	3 観光費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	48,995	3,521					3,521
事業の概要、対象、意図など							
【湯楽里浴室天井改修】 平成26年3月3日に女性浴室の天井の一部が破損したため、現在応急措置を施して対応しているが、今後同様の事故を防止するため天井内部(吊り天井)の全面的な改修を実施するもの。 【湯命館脱衣室改修】 湯命館の脱衣室の壁紙を更新しようとしたところ、常に湿度の高い状況にあることから壁面のボードが腐食しており、これを修繕する。また、今後の脱衣室内湿度の軽減のため換気扇の増設を行うなど、脱衣室の全体的な改修を行う。							
歳出積算根拠(金額)							
【湯楽里浴室天井改修】2,009千円(男女浴室天井の張替え工事) 【湯命館脱衣室改修】1,512千円(岩・木風呂脱衣室壁等の取り替え及び換気扇増設)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	観光交流課					
事業名	地域資源観光活用事業（関金地区）					
予算科目	会計	一般	節		説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額		
	款	7 商工費	19 負担金補助及び交付金	4,880	関金温泉グランドデザイン推進事業費補助金	4,880
	項	1 商工費				
	目	3 観光費				
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳（単位：千円）			
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他 一般財源
15	3,199	4,880		833		4,047
事業の概要、対象、意図など						
<p>平成25年度には関金温泉の将来像を描く「関金温泉グランドデザイン」を地域住民、関金温泉旅館組合、行政、介護施設、若女将等の参画により作成した。平成26年度は、関金温泉グランドデザインを推進していくために、地域住民の活動（まちづくり団体）を支援する。</p> <p>■温清楼復活プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 関金温泉の象徴ともいえる老舗旅館「温清楼」の施設を一部借上げ、一部を修繕して活用し、関金温泉の賑わい拠点をつくる。 活用方法：ロビーを使ったサロン・カフェ、大広間を使った展示会・イベント、露天風呂を使った足湯など。 <p>■関金図鑑プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> グランドデザインを推進するためには、取り組み内容をわかりやすく、「やりたい」気持ちを喚起し、「やりたい人」を増やしていくことが必要。 そのため、事業内容の背景や課題を象徴する写真や手書きのイラスト、人の心を動かすキャッチコピーなどを盛り込んだセキガネ図鑑（Web媒体、紙媒体：観光パンフレットとしても活用）を作成し、情報発信する。 関金の基本情報（食、自然、歴史、体験など）のほか、進行中のプロジェクトをWeb媒体で随時更新し、県外・県内容に情報発信し、来訪者（観光客・参加者）を増やす。 <p>■関金温泉手づくり文化祭の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 関金温泉グランドデザインを具現化する取り組みとして関金温泉手づくり文化祭を開催。 						
歳出積算根拠（金額）						
<p>関金温泉グランドデザイン推進事業費補助金 4,880千円</p> <p>【温清楼復活プロジェクト】4,430千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務賃金（週3日×8時間×4週×10月）：830千円 温清楼借上げ料（@50千円×10月）：500千円 光熱水費（60千円×10月）：600千円 温清楼改修工事費：2,000千円 改修原材料費：500千円 <p>【関金図鑑プロジェクト】400千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成委託料（イラスト・写真撮影・全体校正等）：400千円 （印刷については、県から団体へ直接交付される補助金を活用予定） <p>【関金温泉手づくり文化祭】50千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 消耗品：50千円 						
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など						
<p>温泉地を愉しむ空間創出プロジェクト支援事業費補助金（ハード1/3・上限2,000千円）</p> <p>※交付決定見込み額：833千円（間接補助金）</p> <p>改修工事費2,000千円+改修原材料費500千円=2,500千円×1/3=833千円</p>						

担当課	子ども家庭課						
事業名	保育所運営事業（保育士等処遇改善）						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	3 民生費	19 負担金補助及び交付金		29,941	保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金 29,941	
	項	2 児童福祉費					
目	2 保育所費						
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳（単位：千円）				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	1,646,247	29,941	0	26,198		0	3,743
事業の概要、対象、意図など							
○保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金 保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組む私立保育所へ補助金を交付するもの。							
歳出積算根拠（金額）							
○保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金 民間施設給与等改善費の加算率、4月、10月の入所者数を基礎に算定 私立保育所16箇所 29,941千円							
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など							
○保育緊急確保事業費補助金 補助率：7/8 29,941千円×補助率7/8=26,198千円							

担当課	子ども家庭課						
事業名	西郷保育園増改築事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	3 民生費	13 委託料	4,700		設計監理委託料	4,700
	項	2 児童福祉費	15 工事請負費	51,200		整備工事	51,200
目	2 保育所費						
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位: 千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	0	55,900	0	0		55,900	0
事業の概要、対象、意図など							
<p>現園舎は昭和61年に建築され、築後28年が経過しており、核家族化の進行等、近年の社会状況の変化により、特に3歳未満児が増加傾向にあるが、3歳未満児の保育スペースが十分確保できない状況にある。このため、未満児室の増築とあわせ、保育室(3・4歳児室)の間に仕切り壁を設置、トイレ・沐浴室等の改修を行い、地域の保育ニーズに対応できる保育環境を整備するもの。</p>							
歳出積算根拠 (金額)							
設計監理委託料 4,700千円							
工事請負費 51,200千円 (合計) 55,900千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
【その他】地域の元気づくり基金繰入金 55,900千円							

担当課	子ども家庭課						
事業名	小鴨保育園増改築事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分		金額		
	款	3 民生費	13 委託料	2,500		設計監理委託料	2,500
	項	2 児童福祉費	15 工事請負費	21,000		整備工事	21,000
目	2 保育所費						
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位: 千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
13	0	23,500	0	0		23,500	0
事業の概要、対象、意図など							
<p>現園舎は昭和58年に建築され、築後31年が経過しており、核家族化の進行等、近年の社会状況の変化により、特に3歳未満児が増加傾向にあるが、3歳未満児の保育スペースが十分確保できない状況にある。このため、未満児室の増築とあわせ、保育室(3・4歳児室)の間に仕切り壁を設置、ほふく室・トイレ等の改修を行い、地域の保育ニーズに対応できる保育環境を整備するもの。</p>							
歳出積算根拠 (金額)							
設計監理委託料 2,500千円							
工事請負費 21,000千円 (合計) 23,500千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
【その他】地域の元気づくり基金繰入金 23,500千円							

担当課		農林課						
事業名		就農応援交付金事業						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	2,400		親元就農促進支援交付金 2,400		
	項	1 農業費						
	目	3 農業振興費						
予算説明書 (ページ)		金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
		補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14		800	2,400		1,600			800
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など								
農業を継承するにあたり、親の経営に参画する場合、農業技術習得には一定の期間が必要であることから、親元就農に対する支援を目的として、交付金を交付するもの。								
歳出積算根拠 (金額)								
給付額 10万円/月 給付対象者【見込み】2名 100,000円×12ヶ月×2名 = 2,400千円								
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など								
県補助率 2/3 2,400千円×2/3=1,600千円								

担当課		農林課						
事業名		6次産業化ネットワーク活動交付金						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	353,000		6次産業化ネットワーク活動交付金 353,000		
	項	1 農業費						
	目	3 農業振興費						
予算説明書 (ページ)		金額		左の財源内訳 (単位：千円)				
		前年度	本年度	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14		0	353,000		353,000			0
事業の概要、対象、意図など								
農山漁村の所得や雇用を増大し、地域活力の向上を図るため、地域の創意工夫を生かしながら農林漁業者と食品事業者、流通業者、観光業者などの多様な事業者がネットワークを構築して取り組む新商品開発や販路開拓、農林水産物の加工・販売施設の整備を支援する。(補助率：県1/2以内【国庫補助】) 平成25年6月に六次産業化・地産地消法の認定(事業要件)を受けた法人(認定農業者)が6次産業化ネットワークを構築して取り組む加工施設等の整備に対し支援を行う。								
歳出積算根拠 (金額)								
■事業主体：法人(認定農業者) ・冷凍ゴボウ生産設備(処理能力1t/h) 400,000千円 ・加工野菜工場(2,730㎡) 306,000千円 補助金 706,000千円×1/2(県1/2)=353,000千円								
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など								
6次産業化ネットワーク活動交付金 706,000千円×1/2=353,000千円								

担当課		農林課						
事業名		集落営農体制強化支援事業（旧：次世代につなぐ地域農業バックアップ事業）						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助金及び交付金	3,264	集落営農体制強化支援事業費補助金			
	項	1 農業費						
	目	3 農業振興費						
予算説明書（ページ）		金額		補正額の財源内訳（単位：千円）				
		補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14		0	3,264		2,175			1,089
事業の概要（補正の理由）、対象、意図など								
<p>地域水田農業の維持にかかる集落組織の組織化、機械施設の整備及び経営の多角化を支援するとともに、組織の継続性を確保し、将来に向けても集落農地を維持できる体制作りを進めるため、組織の経営規模、形態等を踏まえた適切な生産体系を確立するために必要な農業機械及び附属施設の導入に要する経費に対し補助を行なうことで、将来に向けて集落農地を維持できる体制づくりを進め、次世代への運営の継承を円滑に進める。</p> <p>（補正の理由） 平成25年度12月補正後、トラクター及び格納庫を整備し、平成26年の春作業から利用する予定で進め、格納庫整備は25年度内に実施したが、トラクター導入は受注生産であったことや消費税増税の駆け込み需要によりは25年度での実施が困難となるなか、大豆の6月播種を控え、今後の適期作業や圃場管理を行うために早期の補正が必要となったことによるもの。</p>								
歳出積算根拠（金額）								
<p>事業主体 農事組合法人（認定農業者） 機械導入 トラクターを整備し、地区内水田の過半を集積できる体制を確立する。 事業内容 トラクター 53ps 1台導入 6,528千円 $6,528千円 \times 1/2 = 3,264千円$</p>								
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など								
<p>集落営農体制強化支援事業費補助金 ○機械施設整備支援事業 農業用機械施設の導入 【補助率】 1/2（県1/3、市1/6）</p>								

担当課		農林課						
事業名		和牛増頭対策推進事業						
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	7,040	和牛増頭対策推進事業費補助金			
	項	1 農業費						
	目	4 畜産業費						
予算説明書（ページ）		金額		左の財源内訳（単位：千円）				
		前年度	本年度	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14		0	7,040		4,693			2,347
事業の概要、対象、意図など								
<p>平成35年を目標とした、全国に誇れる和子牛、和牛肉の生産を目指す「鳥取県和牛ビジョン」（平成21年4月策定／最終改定平成25年4月）を達成するために、和牛の新規参入者の確保育成、担い手農家の規模拡大、和牛経営の体質強化を図る。</p>								
歳出積算根拠（金額）								
<p>新規参入者のための施設整備 事業費：4,480千円 補助金額：4,480,000円×1/2=2,240千円 新規参入者のための繁殖雌牛導入 事業費：9,600千円（@600千円×16頭） 補助金額：9,600,000円×1/2=4,800千円</p>								
歳入積算根拠（特定財源） 補助対象経費、補助率など								
<p>新規参入円滑支援 事業実施主体：農協、生産者 補助率：県1/3、市1/6</p>								

担当課	農林課						
事業名	畜産飼料増産対策事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	84	畜産飼料増産対策事業費補助金	84	
	項	1 農業費					
	目	4 畜産業費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位: 千円)				
	前年度	本年度	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14	0	84					84
事業の概要、対象、意図など							
<p>急激な円安に伴う飼料高騰に対応するため、生産コスト・労力軽減のための和牛放牧の推進を図り、畜産経営の安定化を目指す。</p> <p>耕作放棄地等における和牛放牧推進のための、電気柵等機器整備に対する支援</p>							
歳出積算根拠 (金額)							
事業費 1地区あたり 500千円 $500千円 \times 1/6 \approx 84千円$							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
県は事業費の1/3(≒167千円)を別途補助							

担当課	農林課							
事業名	土地改良							
予算科目	会計	一般	節			説明		
	歳入歳出	歳出	区分	金額				
	款	6 農林水産業費	19 負担金補助及び交付金	5,500	土地改良事業費補助金	4,500		
	項	1 農業費					農業農村自然エネルギー利活用支援事業費交付金	1,000
	目	5 農地費						
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位: 千円)					
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源	
14	93,419	5,500					5,500	
事業の概要 (補正の理由)、対象、意図など								
<p>久米ヶ原地区; 効率化、省力化のための農業水利施設の整備に対する支援</p> <p>天神野地区; 自然エネルギー利活用による農業経営の効率化、経費低減を図る施設整備に対する支援</p>								
歳出積算根拠 (金額)								
<ul style="list-style-type: none"> 土地改良事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> 団体営農業水利施設保全合理化事業費補助金 (久米ヶ原地区) 総事業費30,000千円 \times 15% = 4,500千円 農業農村自然エネルギー利活用支援事業費交付金 (天神野地区) 35,000千円 \times 10% = 3,500千円 (上限額1,000千円) 								
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など								

担当課	農林課						
事業名	林業経営改善						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	6 農林水産業	13 委託料	1,300	設計監理委託料	1,300	
	項	2 林業費	15 工事請負費	8,700	撤去工事	4,700	
	目	2 林業振興費			整備工事	4,000	
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	前年度	本年度	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14	657	10,000					10,000
事業の概要、対象、意図など							
<p>市民生活の安全確保を図るため、老朽化が進み倒壊の危険性のある建築物を撤去し、市民の憩いの場である展望台の再整備をするもの。</p> <p>改築(建替) 四王寺山展望台 撤去 緑地休養施設(関金町滝川)</p>							
歳出積算根拠(金額)							
【新規】設計監理業務 1,300千円 【新規】解体撤去工事 4,700千円 ・緑地休養施設解体撤去工事(関金町滝川) ・四王寺山展望台解体撤去工事 【新規】整備工事 4,000千円 ・四王寺山展望台							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	商工課						
事業名	金融対策(地域総合整備資金)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	21 貸付金	110,000	地域総合整備資金貸付金	110,000	
	項	1 商工費					
	目	2 商工業振興費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	2,216,819	110,000			110,000		0
事業の概要、対象、意図など							
地域振興に資する民間投資を支援するために、地域総合整備資金(ふるさと融資)の貸し付けを実施する。							
歳出積算根拠(金額)							
地域総合整備貸付金(ふるさと融資) 110,000千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
地方債 地域総合整備貸付金事業債 110,000千円							

担当課	商工課						
事業名	倉吉市くらしよし産業元気条例推進事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	13 委託料	1,890	調査委託料	1,890	
	項	1 商工費					
	目	2 商工業振興費					
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	133	1,890					1,890
事業の概要、対象、意図など							
倉吉市地域産業振興戦略ビジョンについて、見直し等の検討を行うため、専門機関に経済産業分析調査を委託する。							
歳出積算根拠 (金額)							
経済産業分析委託料 1,890千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	商工課						
事業名	医療機器関連企業誘致事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	7 商工費	13 委託料	88,552	設計業務委託料	56,052	
	項	1 商工費			測量設計監理等委託料	31,000	
	目	2 商工業振興費			調査委託料	1,500	
				15 工事請負費	225,000	整備工事	225,000
			17 公有財産購入費	56,275	土地購入費	56,275	
			22 補償補填及び賠償金	189,445	建物等移転補償費	189,445	
予算説明書 (ページ)	金額		左の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
14	0	559,272		34,421	503,300		21,551
事業の概要、対象、意図など							
灘手工業用地を再整備し、医療機器関連企業を誘致するための必要な業務を実施し、地域産業の活性化と雇用の創出を図る。							
歳出積算根拠 (金額)							
○工事請負費 〈内容〉◇土砂等撤去処分工事 93,000千円 ◇外構工事(擁壁設置工事) 68,000千円 ◇法面落石防止網設置工事 42,000千円 ◇道路整備工事 22,000千円							
歳入積算根拠 (特定財源) 補助対象経費、補助率など							
灘手工業用地再整備事業補助金 34,421千円 地方債(地域活性化事業債) 503,300千円							

担当課	管理課						
事業名	打吹公園管理						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	1,200		設計業務委託料	1,200
	項	4 都市計画費	15 工事請負費	5,800		整備工事	5,800
	目	2 公園費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	26,797	7,000					7,000
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
○老朽化しているサル舎の改修を行い、サル你的生活環境改善を図り、また、見学者(打吹公園の利用者)の安全性を確保する							
①サル舎改修工事(H26年度：測量設計業務+整備工事) サル舎内側壁のコンクリート補強、柵改修、遊具の設置等							
歳出積算根拠(金額)							
○測量設計業務 1,200千円 ○工事請負費 5,800千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	管理課						
事業名	都市公園安全安心対策緊急総合支援事業(打吹公園再生)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	13 委託料	2,516		設計業務委託料	2,516
	項	4 都市計画費	15 工事請負費	7,480		整備工事	7,480
	目	2 公園費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	0	9,996	4,998		4,400		598
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
市民全般の休息・散歩・観賞等総合的に利用されている打吹公園の来園者の利便性向上及び老朽化している公園施設の更新により、安全・安心な公園として整備する。							
①打吹公園園路整備工事(平成26年度：測量設計業務+整備工事) 園内の未舗装部分(旧リス舎～「旧喫茶うつぶき」までの遊歩道)のカラー舗装等整備。							
②羽衣池太鼓橋改修工事(H26年度：測量設計業務/H27年度：整備工事) 設置後30年経過し、老朽化している太鼓橋(2橋)の改修工事。							
歳出積算根拠(金額)							
○測量設計業務(計：2,516千円) ①520千円+②1,996千円 =2,516千円							
○工事費(計：7,480千円) ①7,480千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
○社会資本整備総合交付金 (測量設計業務2,516千円+工事費7,480千円)×1/2 =4,998千円							
○公園整備事業債 [(測量設計業務2,516千円+工事費7,480千円)-4,998千円]×90% ≒ 4,400千円							

担当課	建設課						
事業名	一般道路新設改良						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	15 工事請負費	121,500	改良工事	120,000	
	項	2 道路橋梁費			整備工事	1,500	
目	3 道路新設改良費	22 補償補填及び賠償金	2,000	補償金	2,000		
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
15	72,211	123,500				123,500	0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>●市道上井中央線側溝改良工事(上井町) L=500m ●市道上井2号線側溝改良工事(上井町) L=200m *昭和30年代の区画整理区域内で道路側溝が老朽化し蓋が無いため、危険な状態であり、側溝改良する事により、歩行者の安全確保を図るもの。</p> <p>●倉吉線跡地道路改良工事(八屋～伊木) L=160m *昭和60年に廃止となった国鉄倉吉線の跡地であり、未整備の状態であった箇所について、緑地や自転車歩行者道を有する道路を新しく整備するもの。</p> <p>●市道うわなだ散歩道舗装工事(見日町) L=160m *平成2年に国鉄倉吉線跡地を散歩道として整備したが、その一部について、自転車道として整備するもの。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
市道上井中央線側溝改良工事 50,000千円、市道上井2号線側溝改良工事 20,000千円 倉吉線跡地道路改良工事 50,000千円、市道うわなだ散歩道舗装工事 1,500千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
地域の元気づくり基金繰入金 123,500千円							

担当課	景観まちづくり課						
事業名	地域住宅交付金事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	8 土木費	4 共済費	90	社会保険料	90	
	項	5 住宅費	7 賃金	575	事務賃金	575	
	目	2 住宅建設費	9 旅費	57	普通旅費	57	
			11 需用費	258	消耗品費他	258	
			12 役務費	514	通信運搬費・手数料	514	
			13 委託料	17,451	調査・監理委託料	17,451	
			14 使用料及び賃借料	399	自動車借上料・機械借上料	399	
			15 工事請負費	263,890	整備工事	263,890	
		19 負担金補助及び交付金	19	研修会等参加負担金	19		
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
16	0	283,253	140,669		140,600		1,984
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>社会資本整備計画(地域住宅計画Ⅱ期 計画期間：平成24年度～平成28年度)に基づき事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営大坪住宅建替事業：大坪住宅(昭和50年～54年建設)、金谷A住宅(昭和47年～48年建設)、金谷B住宅(昭和45年～48年度建設)、滝川住宅(昭和43年～44年建設)を集約して、大坪住宅敷地内に67戸の市営住宅を建替える。 ・大坪住宅建替に伴う実施設計及び整備工事費、監理費、移転費、事務費。 							
歳出積算根拠(金額)							
<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 17,451千円 工事損害調査業務4,212千円、監理業務(RC24戸、W7戸、集会所)13,239千円 ・工事請負費 263,890千円 整備工事(RC24戸、W7戸、集会所) 							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
<p>社会資本整備総合交付金 (決算見込額)140,669千円－(現計予算額)0千円＝(補正額)140,669千円</p> <p>公営住宅建設事業債 (起債対象額281,339千円－国庫支出金140,669千円)×充当率100%≒140,600千円 (決算見込額)140,600千円－(現計予算額)0千円＝(補正額)140,600千円</p>							

担当課	教育総務課						
事業名	灘手小学校耐震補強事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	4,864	設計業務委託料	4,864	
	項	2 小学校費					
	目	3 学校建設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	0	4,864			4,600		264
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完成を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【灘手小学校耐震補強事業計画】 管理教室棟 H24補強設計・H26実施設計、H27耐震補強工事(予定) (Is値0.63 S54年度建築 RC造3階建 延床面積 1,770㎡)							
歳出積算根拠(金額)							
管理教室棟 耐震補強工事 ・実施設計業務委託料 4,864千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
管理教室棟 耐震補強工事 【地方債】 合併特例事業債 4,864千円×95%≒4,600千円							

担当課	教育総務課						
事業名	上小鴨小学校耐震補強事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	6,283	設計業務委託料	6,283	
	項	2 小学校費					
	目	3 学校建設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	0	6,283			5,900		383
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
児童生徒及び地域の災害時避難場所の安全確保のため、学校施設耐震化の早期完成を図る。 耐震性の不足する施設の耐震補強と、老朽改修及び環境改善工事をあわせて行うもの。 【上小鴨小学校耐震補強事業計画】 管理教室棟 H26実施設計、H27耐震補強工事(予定) (Is値0.46 S53年度建築 RC造3階建 延床面積 1,923㎡)							
歳出積算根拠(金額)							
管理教室棟 耐震補強工事 ・実施設計業務委託料 6,283千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
管理教室棟 耐震補強工事 【地方債】 合併特例事業債 6,283千円×95%≒5,900千円							

担当課	学校教育課						
事業名	土曜授業実施事業						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	8 報償費	248	報償金	248	
	項	1 教育総務費	11 需用費	252	消耗品費	252	
	目	2 事務局費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	0	500		500			0
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
市教育振興基本計画の学校教育分野の重点施策⑤「倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成」をさらに進めるために、土曜授業を有効活用する。 ・年間 小学校3回、中学校5回の土曜授業を実施する。 ・土曜授業を有効に活用した教育課程の編成(ふるさと学習、進路意識の育成)を行う。 ・地域人材の有効活用を行う。							
歳出積算根拠(金額)							
・外部講師謝金 土曜授業支援員(小学校) 単学級校 2,000円×3回×2人×9校=108,000円 複学級校 2,000円×3回×3人×5校=90,000円 外部人材の謝金(中学校) 5,000円×2人×5校=50,000円 ・A4用紙 1,500円×6箱×9校(小・単学級)=81,000円 1,500円×8箱×5校(小・複学級)=60,000円 1,500円×13箱×2校(中・小規模)=39,000円 1,500円×16箱×3校(中・大規模)=72,000円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
土曜授業等実施支援事業費交付金 県10/10 500千円							

担当課	生涯学習課						
事業名	体育施設維持管理(市営温水プール改修)						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	4,247	監理委託料	4,247	
	項	5 保健体育費	15 工事請負費	166,237	維持補修工事	166,237	
	目	2 体育施設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位:千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
18	12,176	170,484				112,096	58,388
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
結露及び経年劣化により損傷している市営温水プールを改修することにより施設の長寿命化を図り、利用者に安心安全に使用してもらう。 ・建築工事 天井・壁内結露対策、プール室内鉄骨塗装劣化・結露対策、プール室内二重壁劣化対策、ウォータースライダー他鉄骨塗装劣化対策等 ・電気設備・機械設備工事 天井内環境改善、換気ダクト材質変更・断熱、更衣室他加圧設備等							
歳出積算根拠(金額)							
・改修工事監理業務 4,247千円 ・改修工事〔建築〕124,510千円〔電気設備〕6,181千円〔機械設備〕35,546千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
地域の元気づくり基金繰入金 112,096千円							

担当課	生涯学習課						
事業名	体育施設管理運営						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	19 負担金補助及び交付金	2,568	倉吉市教育振興事業団補助金	2,568	
	項	5 保健体育費					
	目	2 体育施設費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
18	68,110	2,568					2,568
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
平成26年6月末をもって解散する一般財団法人倉吉市教育振興事業団に対し、6月末までの解散手続き事務に係る経費及び7月から11月(予定)までの清算に係る経費を支援する。							
歳出積算根拠(金額)							
平成26年4月～6月執行予定分(6月末解散まで) 2,244千円 平成26年7月～11月執行予定分(解散後の清算に係る費用) 324千円 補助対象経費 職員手当、消耗品費、通信運搬費、器具借上料等							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	文化財課						
事業名	指定文化財保存整備						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	2,000	建築物調査委託料	2,000	
	項	4 社会教育費					
	目	3 文化事業費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	4,654	2,000		165			1,835
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
建築物調査 【高田酒造】 当地方の江戸時代町家の特徴を最も良く保持している物件。文化庁より大学等専門の研究機関による本格的な建物調査を実施するよう指導があったもの。 【鳥飼家住宅】 以前から建物自体が傾き平成15年に修理したが昨年目立つようになった。傾きの進行程度を三次元計測で把握することにより今後の対策を検討する。県費1/3補助。							
歳出積算根拠(金額)							
【高田酒造】 建築調査委託料 1,503千円 【鳥飼家住宅】 県指定文化財鳥飼家住宅三次元レーザ計測業務委託料 497千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
【鳥飼家住宅】 補助対象経費497千円×補助率1/3 県費補助165千円							

担当課	博物館						
事業名	博物館維持管理						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	15 工事請負費	28,000		維持補修工事 28,000	
	項	4 社会教育費					
	目	5 博物館費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	26,117	28,000					28,000
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
昭和49年5月の開館以来、40年が経過し設備機器類には開館当初のものもあるため老朽化が深刻で早急な取替え整備が求められる。平成26年度は、作品運搬のための荷物用エレベーターの改修を進める。これは建築基準法に適合させるための改修で、設置から23年が経過し、耐用年数にも達しており、現行法に適合した状態に入れ替え設置するもの。							
歳出積算根拠(金額)							
工事請負費：維持補修工事28,000千円(荷物用エレベーター改修工事)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	博物館						
事業名	特別展「大坂弘道展」						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	7 賃金	309		事務賃金 309	
	項	4 社会教育費	8 報償費	342		報償金 342	
	目	5 博物館費	9 旅費	279		普通旅費 279	
			11 需用費	2,694		消耗品費等 2,694	
			12 役務費	296		手数料等 296	
			13 委託料	3,187		展示委託料 3,187	
		14 使用料及び賃借料	500		展示物借上料 500		
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	0	7,607				1,750	5,857
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
倉吉市出身の重要無形文化財「木工芸」保持者(人間国宝)大坂弘道氏の創作活動を広く市民に伝え、郷土の誇るべき人物の認知と顕彰を図る。 会期：平成26年10月11日(土)～11月3日(月) 休館日：10月20日(月) イベント：展示解説、講演会、小中学生対象のワークショップ 正倉院宝物の模造制作を通して独自の木工技法を確立した作品60点を展示し、広く市民が優れた作品を鑑賞する機会とする。会期中、大坂氏による展示解説や講演会を実施し、市民が木工芸の歴史と芸術に触れる機会を設ける。鳥取県では初めての展覧会である。							
歳出積算根拠(金額)							
賃金：事務賃金309千円(展示監視員賃金) 報償費：報償金342千円(展示指導・解説講師謝金136千円、講演会講師謝金206千円) 旅費：普通旅費279千円(作品調査75千円、借用交渉75千円、作品借用129千円) 需用費：消耗品費353千円(調湿剤他)、印刷製本費1,776千円(図録他) 修繕料565千円(展示台改修) 役務費：通信運搬費20千円(郵便料)、手数料276千円(立看板81千円、撮影料195千円) 委託料：展示作業委託料3,187千円(作品運送・展示・撤収一式) 使用料及び賃借料：展示物借上料500千円(作品借上料)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
特別展「大坂弘道展」入館料 @500円×2,000人=1,000千円 特別展「大坂弘道展」図録販売代@1,500円×500部=750千円							

担当課	博物館						
事業名	関金資料館維持管理						
予算科目	会計	一般	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	1,357	設計監理委託料	1,357	
	項	4 社会教育費	15 工事請負費	10,152	撤去工事	10,152	
	目	6 歴史民俗資料館費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
17	635	11,509					11,509
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>関金資料館は、平成17年3月に関金町との合併により倉吉博物館が運営を行ってきた。資料館の建物は、民家を再利用したもので築40年以上経過し老朽化が著しく、これまでに、雨漏り対策などの小修繕を行ってきたが、資料展示は限界にきている。修繕等の維持管理も多額の費用がかかるため、平成26年3月31日で廃止した。</p> <p>関金資料館の資料のうち、関金地区の歴史文化に係る資料は関金総合文化センターに移動し展示する。その他の資料は倉吉歴史民俗資料館に移動する。廃止後の建物及び庭木等は、解体し撤去する。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
委託料：設計監理委託料1,357千円(関金資料館解体工事設計監理業務)							
工事請負費：撤去工事10,152千円(関金資料館解体工事)							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							

担当課	学校給食センター						
事業名	給食センター(食器消毒保管庫)						
予算科目	会計	一般会計	節			説明	
	歳入歳出	歳出	区分	金額			
	款	10 教育費	13 委託料	2,831	設計監理委託料	2,831	
	項	5 保健体育費	15 工事請負費	111,240	維持補修工事	111,240	
	目	3 学校給食センター費					
予算説明書 (ページ)	金額		補正額の財源内訳 (単位：千円)				
	補正前	補正額	国庫	県	地方債	その他	一般財源
18	507,160	114,071			108,300		5,771
事業の概要(補正の理由)、対象、意図など							
<p>回転式食器消毒保管庫は規定の温度・時間(文部科学省：調理場における洗浄消毒マニュアルより)連続運転することにより殺菌消毒をしている。</p> <p>①本市の回転式食器消毒保管庫(3機使用)は、季節により消毒温度に達するまでの時間が違うため、確実に殺菌消毒できる90℃以上で40分連続での消毒を実施しているが、頻りに機械の停止等があり連続運転ができないため、時間延長して消毒している。</p> <p>機械作動の不具合により食器等の確実な消毒が行われない場合は、衛生管理に影響が生じる。</p> <p>②当該設備は平成5年度給食センター建設時から20年経過し、順次更新する計画をしていたが、動作が不安定な状態が発生し手で食器棚を回転させる場合が生じている。部品の製造が終了しており、故障した場合は長期間全校給食中止となり、多大な影響が懸念されるため、早急に取り替えるものである。</p>							
歳出積算根拠(金額)							
設備の入替(合併特例債対象)							
設備機器入替工事(回転式食器消毒保管庫3台)111,240千円							
上記工事設計監理業務委託料2,831千円							
歳入積算根拠(特定財源) 補助対象経費、補助率など							
合併特例債 114,071千円×95%=108,300千円							

地域の元気臨時交付金等について

(単位:千円)

	H25年度予算				H26年度予算					
	H25計		H26当初		H26.5月補正		H26計			
	積立	繰入	積立	繰入	積立	繰入	積立	繰入		
地域の元気づくり基金	484,569	0	484,569	170,300	314,996	0	314,996	727	485,296	0
積立:財源	484,569			727		0		727		
国庫	484,569			0		0		0		
利子	0			727		0		727		
繰入:実施事業	0			170,300	314,996				485,296	
一般道路新設改良	0			65,800	123,500				189,300	
橋梁維持補修	0			0	0				0	
指定文化財保存整備	0			0	0				0	
道路維持	0			10,000	0				10,000	
河北小学校校舎増築	0			94,500	0				94,500	
保育園増築	0			0	79,400				79,400	
市営温水プール改修	0			0	112,096				112,096	
国庫充当事業(財源振替)	155,900									
一般道路新設改良	45,800									
橋梁維持補修	9,600									
指定文化財保存整備	19,800									
道路維持	20,500									
河北小学校校舎増築	7,000									
小学校空調設置	35,300									
中学校空調設置	17,900									

地域の元気臨時交付金: 積立金 484,569 + 充当事業 155,900 = 640,469 (交付決定額)

〔当初 524,492
9月補正 71,267
3月補正 44,710〕

H26.5月補正 予算資料（一般会計債務負担行為）

事 項	期 間	限 度 額	算 出 根 拠
中心市街地活性化基本計画策定委託料	平成27年度	8 3 6 千円	金額：835,920円 (内訳) 委託料 5,432,400円 H26 (5月補正)：4,596,480円 H27：835,920円
申告支援システム導入	平成27年度から平成31年度まで	2 1, 0 1 7 千円	金額：21,016,584円 (内訳) ○申告支援システム リース期間H27.1月～H31.12月 月額：368,712円×57ヵ月 (60ヵ月－H26：3ヶ月)＝ 21,016,584円 H27～H30：毎年4,424,544円、H31(9ヵ月)：3,318,408円
地域住宅交付金事業（大坪住宅建替）	平成27年度	2 6 8, 5 4 8 千円	金額：268,547,560円 (内訳) RC4階建24戸 全体事業費419,598,360円 H26 (5月補正) 監理委託料 4,492,800円 工事請負費 146,558,000円 H27 監理委託料 7,999,560円 工事請負費 260,548,000円